



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーカイ

コード番号 9729 URL <http://www.tokai-corp.com/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野木 孝二

問合せ先責任者(役職名) 取締役総務本部長兼経理本部長 (氏名) 堀江 範人 (TEL) 058(263)-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	23,566	11.5	1,375	6.9	1,453	6.6	966	56.8
25年3月期第1四半期	21,133	4.4	1,286	△7.0	1,363	△8.1	616	△28.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 920百万円( 36.9%) 25年3月期第1四半期 672百万円(△18.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	54	11	53	92
25年3月期第1四半期	34	59	34	54

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	65,156		40,610		61.9	
25年3月期	63,135		39,990		63.0	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 40,361百万円 25年3月期 39,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	15.00	—	17.00	32.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	46,639	9.1	2,789	△6.8	2,903	△6.9	1,722	5.7	96	37
通期	94,903	9.2	7,226	5.8	7,447	5.2	4,531	22.4	253	56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(注) (株)ビルメンを当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	18,020,673株	25年3月期	18,020,673株
26年3月期1Q	151,406株	25年3月期	151,344株
26年3月期1Q	17,869,299株	25年3月期1Q	17,830,436株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、欧州経済の低迷、中国経済の成長鈍化や円安による輸入品価格の上昇といった国内景気を下押しするリスクが存在するものの、新政権による経済対策、金融政策等を背景に円安・株高基調となり、個人消費は底堅く推移し、設備投資が下げ止まるなど、緩やかな持ち直し傾向にあります。

このような経済環境の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、全てのセグメントにおいて前年同四半期比増収を達成し、過去最高を更新することができました。

「健康生活サービス」では、医療機関からのアウトソーシングを請け負う病院関連事業が、PFI事業など新規契約の獲得により売上を伸ばし、介護用品レンタルを行うシルバー事業においても、地域密着のきめ細かな営業展開・サービスの提供により増収となったことに加え、給食事業やクリーニング設備製造事業が好調であったことから、同セグメントは増収を達成いたしました。また、「調剤サービス」は、106店舗の事業展開となり、新規出店効果・処方せん単価の上昇により増収を達成いたしました。さらに「環境サービス」においては、当期より同セグメントに属する連結対象子会社が1社増加したことに加え、前期より参入した太陽光事業が順調に推移したことから増収を達成いたしました。

利益面につきましては、新規顧客の獲得及び資材の更新に伴うレンタル資材購入費の増加、四国における病院リネン新工場の償却負担等を増収効果でカバーし、営業利益・経常利益が前年同四半期比増益となりました。

また、特別利益に負ののれん発生益の計上、前年同四半期の特別損失には投資有価証券評価損の計上をしたことにより、四半期純利益についても前年同四半期比増益となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高235億66百万円（前年同四半期比24億33百万円増、11.5%増）、営業利益13億75百万円（前年同四半期比88百万円増、6.9%増）、経常利益14億53百万円（前年同四半期比90百万円増、6.6%増）、四半期純利益9億66百万円（前年同四半期比3億50百万円増、56.8%増）となりました。

## [セグメント別状況]

## ① 健康生活サービス

病院関連事業における新規契約獲得による増収、シルバー事業におけるレンタル売上の堅調な伸びに加え、給食事業やクリーニング設備製造事業が好調であったことから、「健康生活サービス」は前年同四半期比増収となりました。利益面につきましては、新規案件に係る初期投資、資材更新に係るレンタル資材購入費の増加、四国における病院リネン新工場の償却負担等を増収効果が吸収し、前年同四半期比増益となりました。

売上高	116億59百万円	(前年同四半期比 7.6%増、	8億24百万円増)
営業利益	7億25百万円	(前年同四半期比 2.8%増、	19百万円増)

## ② 調剤サービス

当第1四半期2店舗、前期9店舗の新規出店効果及び処方せん単価の上昇により前年同四半期比増収となりました。利益面につきましては、薬剤師の採用に注力したことによる労務費等の増加を増収効果が吸収し、前年同四半期比増益となりました。

売上高	85億81百万円	(前年同四半期比10.7%増、	8億26百万円増)
営業利益	7億93百万円	(前年同四半期比10.1%増、	72百万円増)

③ 環境サービス

当期より当セグメントに属する連結対象子会社が1社増加したことに加え、前期より参入した太陽光事業が順調に推移したことから、前年同四半期比増収増益となりました。

売上高	32億79百万円	(前年同四半期比31.3%増、	7億81百万円増)
営業利益	2億6百万円	(前年同四半期比7.3%増、	14百万円増)

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は651億56百万円(前連結会計年度末比20億21百万円増)、負債は245億45百万円(前連結会計年度末比14億1百万円増)となりました。純資産は406億10百万円(前連結会計年度末比6億20百万円増)、自己資本比率は61.9%(前連結会計年度末比1.1ポイント減)となりました。このうち、総資産の増加につきましては、現金及び預金が2億55百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が8億69百万円、有形固定資産が12億62百万円増加したことなどによるものであります。負債の増加につきましては、未払法人税等が6億57百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が8億62百万円並びに社債が8億14百万円増加したことなどによるものであります。また、純資産の増加につきましては、主に四半期純利益の計上などにより利益剰余金が6億63百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階で入手可能な資料に基づき平成26年3月期の連結業績予想を検討した結果、業績予想に対して大幅な乖離は生じておらず、順調に推移しているため、平成25年5月10日に発表の業績予想を踏襲いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,780	12,525
受取手形及び売掛金	12,283	13,152
有価証券	647	748
たな卸資産	3,842	3,711
繰延税金資産	869	563
その他	627	988
貸倒引当金	△65	△86
流動資産合計	30,986	31,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,310	10,615
機械装置及び運搬具(純額)	2,422	2,734
土地	8,935	9,769
その他(純額)	3,402	3,213
有形固定資産合計	25,070	26,333
無形固定資産		
のれん	47	39
その他	779	786
無形固定資産合計	826	826
投資その他の資産		
投資有価証券	3,453	3,518
繰延税金資産	604	628
その他	2,261	2,316
貸倒引当金	△68	△68
投資その他の資産合計	6,251	6,395
固定資産合計	32,148	33,554
資産合計	63,135	65,156
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,810	10,672
短期借入金	2,310	2,624
1年内償還予定の社債	100	238
未払法人税等	846	189
賞与引当金	1,278	687
役員賞与引当金	80	20
その他	4,015	4,623
流動負債合計	18,441	19,056
固定負債		
社債	250	1,064
長期借入金	750	703
繰延税金負債	30	40
退職給付引当金	1,343	1,369
役員退職慰勞引当金	288	287
その他	2,040	2,022
固定負債合計	4,702	5,489
負債合計	23,144	24,545

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,108	8,108
資本剰余金	4,678	4,678
利益剰余金	26,440	27,104
自己株式	△165	△165
株主資本合計	39,062	39,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	690	640
繰延ヘッジ損益	△5	△5
その他の包括利益累計額合計	685	635
新株予約権	38	41
少数株主持分	204	207
純資産合計	39,990	40,610
負債純資産合計	63,135	65,156



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	21,133	23,566
売上原価	16,032	18,155
売上総利益	5,101	5,411
販売費及び一般管理費	3,814	4,035
営業利益	1,286	1,375
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	33	33
その他	72	68
営業外収益合計	112	109
営業外費用		
支払利息	20	21
その他	15	10
営業外費用合計	36	31
経常利益	1,363	1,453
特別利益		
負ののれん発生益	—	111
その他	0	—
特別利益合計	0	111
特別損失		
固定資産除却損	5	2
投資有価証券評価損	193	—
その他	2	—
特別損失合計	201	2
税金等調整前四半期純利益	1,163	1,562
法人税、住民税及び事業税	198	229
法人税等調整額	345	362
法人税等合計	543	592
少数株主損益調整前四半期純利益	619	970
少数株主利益	2	3
四半期純利益	616	966

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	619	970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	△50
繰延ヘッジ損益	△0	0
その他の包括利益合計	52	△49
四半期包括利益	672	920
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669	917
少数株主に係る四半期包括利益	2	3

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,834	7,755	2,498	21,088	44	21,133	—	21,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	0	119	133	0	134	△134	—
計	10,848	7,755	2,618	21,221	45	21,267	△134	21,133
セグメント利益	705	720	192	1,618	0	1,619	△332	1,286

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△332百万円には、セグメント間取引消去5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△338百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	健康生活 サービス	調剤 サービス	環境 サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,659	8,581	3,279	23,520	45	23,566	—	23,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	0	108	121	0	122	△122	—
計	11,672	8,581	3,388	23,642	46	23,689	△122	23,566
セグメント利益	725	793	206	1,725	14	1,740	△364	1,375

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報提供事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△364百万円には、セグメント間取引消去5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△370百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。